



令和元年8月29日(木)

愛知県公立大学法人 愛知県立大学

担当：戦略企画・広報室 吉田

電話：0561-76-8636

E-mail:kouhou@pu.ac.jp

## 「SDGs を学んで、2030年の地球を救え！」の開催

愛知県立大学学生団体「Rainbow」(※1)が株式会社クラウン・パッケージ(※2)の協力を得て、小学生を対象としたSDGsの推進イベントを開催します。

このイベントは未来を担う子供たちにカードゲームや工作を通して、なぜSDGsが重要なのかを理解してもらうことを目的としています。当日はSDGsカードゲーム公認ファシリテーター(株式会社クラウン・パッケージ 片桐氏)と愛知県立大学学生団体「Rainbow」の学生7名がイベントを運営します。工作では、広島市に寄贈された折り鶴から作られた再生紙「カラフルウイッシュ(※3)」を用いて、子供たちに「つくる責任、つかう責任」を体験的に学んでもらいます。

当日は是非ご取材いただきますようお願い申し上げます。

### 記

- 1 日時 令和元年9月8日(日) 14時00分から16時00分まで
- 2 会場 小牧南児童館(〒485-0023 愛知県小牧市大字北外山1187)
- 3 対象 小学生 定員20名(小学2年生以下は保護者同伴での参加)
- 4 内容 ①14時00分～15時30分：カードゲーム「2030SDGs」  
「2030SDGs」とは、SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験できるゲーム  
②15時30分～16時00分：工作  
「カラフルウイッシュ」を用いたペン立ての作成

※1：愛知県立大学の学生12名で構成されたSDGs推進イベントの企画・実施を行うプロジェクトチーム

※2：愛知県小牧市に本社を置くパッケージ製造会社。愛知県立大学グローバル実践教育プログラム「地域ものづくり学生共同プロジェクト2018」に参画。

※3：株式会社クラウン・パッケージの商品の一つ。折り鶴に託された思いを昇華させる取り組みである「折り鶴の再生・循環プロジェクト」の一環で開発された商品。

<折り鶴の再生・循環プロジェクト：<https://www.orizuru-project.jp/>>